運動学習研究会報告集

第32回 運動学習研究会 編

Annual Report of the Japanese Motor Learning Seminar Vol. 32(Jul. 2024)



目 次

プレイヤーのスキル、リスク傾向、およびゲーム展開がリスクテイキングに及ぼす影響	
上野 壮士朗 (筑波大学大学院)	2
呈示比率の異なる刺激に対する反応動作による違いの検討	
三枝 徹平 (筑波大学大学院)	6
運動に起因した負荷が有効視野に与える影響について:運動の計画・制御に伴う認知的な負荷による検討	
近藤 克磨 (筑波大学大学院)	10
大学トップレベルのハンドボール選手が捉える試合中の「流れ」	
大西 壮流 (大阪体育大学大学院)・平川 武仁 (大阪体育大学)	13
トレイルウォーキングにおけるストック歩容の対側・同側同期間の相転移	
越水 悠介(山梨大学大学院)	17
足部の挙上方法は左右で接触リスクが異なることを説明できない	
三浦 有花(武庫川女子大学)	21
外力が導く位相制御	
平田 智秋・北原 俊一(十文字学園女子大学)	25
キャスターボードの技能習得に影響を及ぼす要因	
鈴木 啓央(龍谷大学)	30
手首振り子課題を用いた三者協調の検証	
横山 慶子(名古屋大学)	35
対人競技場面の動画を用いた状況判断に関わる視覚探索行動の検討	
國部 雅大(筑波大学)	40
運動構築の階層性について	
工藤和俊(東京大学)	45
「切磋琢磨」を科学する	
山本裕二(新潟医療福祉大学)	47